

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和3年度分）

施設	名称	栃木市栃木勤労青少年ホーム
	所在地	栃木市日ノ出町14番36号
	施設内容	青少年ホーム
指定管理者	名称	環境整備・いすゞビルメンテナンス共同企業体
	所在地	宇都宮市岩曽1333番地
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値	実績値			
	アンケート数		360件	301件			
	利用者意見反映数		3件	5件			
	利用案内掲示数		3か所	3か所			
	利用者満足率		80.0%	94.7%			
	新規講座の開設		1講座	2講座			
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	<p>・施設の運営にあたっては、運営の基本方針に基づき全ての業務を遂行しています。</p> <p>・勤労青少年ホームを利用する条件に該当する勤労青少年が、平等に利用できるように配慮し運営しています。</p> <p>・館内にアンケート・意見箱を設置すると共に、講座終了時には利用者へのアンケートを実施し、運営や業務改善に活かしています。</p> <p>【運営】</p> <p>1. 新規講座等を開催してほしいとの要望があり、令和3年度下記講座を開催しました。</p> <p>①HOTボクササイズ講座</p> <p>②ガーデニング講座</p> <p>【業務改善】</p> <p>1. 備品や設備などに対する意見要望への対応</p> <p>①男子トイレ(小)の流れが悪く、においもきついの意見があり、令和4年2月に、トイレの配管清掃を実施しました。</p> <p>②談話室のブラインドが壊れて開けづらいので直してほしいとの意見があり令和4年2月に交換設置しました。</p> <p>③1階談話室にドアが付いていないので、すきま風が入ってきて寒いので何とかしてほしいとの要望があり令和4年2月に、アコーディオンカーテンを新規設置しました。</p> <p>・利用者からの苦情</p> <p>・令和3年度は利用者等からの苦情は0件でした。</p>						
施設所管課コメント	<p>・利用者満足度に関しては、計画値の80%を大きく上回る94.4%であり、利用者が満足できるサービスを提供できている。</p> <p>・アンケート実施数は計画値に届かなかったが、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館や利用制限があったためやむを得ない。</p> <p>・利用者アンケートに関しては、項目を細かく設け、利用者の満足度や施設、講座に対する要望を調査している。また、その結果をまとめて意見を整理し、改善していくことで満足度の向上を図っている。</p>						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み

評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	利用者数	15,000人	10,661人
	広報誌発行部数	3,000部	3,300部
	婚活事業数	3回	1回
	イベント実施数	3回	0回
	栃木市広報への掲載	6回	8回

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅲ	0.6	12

指定管理者コメント

- ・利用者数は計画に対し4,339人減少しました。要因としては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和3年7月31日から9月30日まで、臨時休館したことが一番の要因と思われます。
- ・栃木勤労青少年ホーム独自の情報誌を5回発行し、利用者数を増やす努力をしました。また、利用する条件に該当する勤労青少年が平等に利用できるように配慮し運営しています。
- ・登録利用者数を増やす為に、栃木勤労青少年ホームの案内用パンフレットを作成し32か所(550部)に配布および設置をしてもらう対応をしました。
- ・若者の栃木市への定住促進に向けての婚活事業として、男女が知り合うきっかけ作りの場を3回企画立案し、参加者の募集をしました。スポーツで仲間を作ろう(令和3年7月11日)には、男性2名女性4名の方に参加していただき開催しました。クリーンアップ婚活は男性1名、素敵な出会いのための「免疫力アップヨガ講座」は、女性2名の方しか応募がなく、やむなく中止としました。
- ・自主事業イベントとして、第6回目として栃木・大平青少年ホームと勤労者体育センター利用者でドッジボール大会を10月10日、また、12月11日にウイングとちぎクリスマス会を設定しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため今回は中止としました。利用者発表会は令和4年3月19日に延期しましたが、まん延防止等重点措置延長により、やむなく中止としました。
- ・就労支援相談業務(ヒミツキチ)を第1・第3月曜日と第1・第3土曜日に、若者の自立に向けて就労相談を実施し、令和3年度は1人を就労に結びつけました。
- ・ホームページをリニューアルし、閲覧者が見易いようにしました。

施設所管課コメント

- ・利用者数は計画値に届いていないが、新型コロナウイルス感染症の影響による休館や利用制限があったためやむを得ない。
- ・広報誌の発行や、広報とちぎへの掲載等は概ね計画値どおり実施できている。
- ・イベント関係の開催数は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、婚活事業1件、その他のイベント0件と計画値下回った。令和4年度はイベント内容の工夫や感染症対策を徹底することで、より多くのイベントの開催に努めてほしい。
- ・就労支援相談業務を行っており、令和3年度は1人を就職に結びつける等、地域社会へ貢献している。

(3) 施設経費の削減の取組み

評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか				
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか				
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか				
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値	
	経費削減率		3%		62.9%	
	見積り合せの実施数		2件		4件	
	施設修繕数		2件		4件	
	備品等更新数		1件		0件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	I	1.0	15	I	1.0
指定管理者コメント	<p>・指定管理料については、不明な点は所管課に相談するなどして適正な収支手続を実施しています。</p> <p>・見積り合せ等により経費の節減を実施し、弊社の総合ビルメンテナンス業のノウハウを生かして適切に対応しています。見積り合せ4件（ブラインド交換工事・アコーディオンカーテン新規設置・男子トイレ配管清掃工事・トイレ自動手洗い水栓修繕工事）</p> <p>・経費削減とサービスの確保については、主に光熱水費の効率的な管理により、結果、令和3年度の光熱水費の計画値1,800,000円に対し、実績は電気料552,945円、水道料93,888円、ガス料金20,400円、合計667,233円（62.9%減）と大幅な削減につなげました。それに際し、ポスターを掲示し利用者の皆様にご協力は頂きますが、夏場のエアコンについては外気温度と室内温度をチェックしながら設定温度をこまめに調整し、熱中症予防に努めておりますので、利用者の方へのサービス低下にならないように注意しながら運営をしました。</p> <p>・省エネ、省資源に積極的に取り組み、資源ごみの分別はもちろんのこと、コピー用紙は再生紙のみを使用して環境への配慮しております。</p>					
施設所管課コメント	<p>・施設の修繕や備品の更新を行う際には見積り合せを実施し、経費削減に努めている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休館等があったこともあり、電気代や水道代は計画値より大きく減少している。</p> <p>・サービスの低下につながらないよう、工夫しながら経費の削減を実施している。</p> <p>・利用者の意見等をもとに修繕すべき箇所を把握し、修繕することで適切に施設管理を行っている。</p>					

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み							
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③	職員の福利厚生は充実しているか					
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	人員配置数		職員3名・臨時1名		職員3名・臨時1名		
	研修会開催数		12回		12回		
	研修会参加者数		1回につき3人		36人(1回につき3人×12回)		
	勤務時間数(1人当り)		40時間/週		40時間/週		
	経常収支比率		100%		110.0%		
評価	配点	第1次評価(指定管理者評価)			第2次評価(施設所管課評価)		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅲ	0.6	12
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・管理運営に必要な人員配置と、もしもの時の職員欠員時の緊急応援体制を構築し運営しております。 ・職員の資質向上を図るために、月1回の会社の責任者会議での実務研修(利用者への挨拶、言葉使いの確認等)を職員全員に徹底させるOJTを月1回実施しています。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付しています。 ・環境整備(株)の、令和3年度の経常収支比率は110.0%と良好であり、会社の財政状況は健全です。 						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木勤労青少年ホームの職員は勤労者体育センターと兼任になっているが、経験を活かし利用者の不便が無いよう努めている。 ・職員間での情報の共有が上手くいっていないことがあったため、日頃から職員間や大平勤労青少年ホーム、指定管理会社本部とのコミュニケーションをしっかりと取る必要があると感じた。 ・健康保険料、厚生年金保険料の滞納は無く、各種税金も適切に納付している。 ・運営団体の財政状況は良好であり、施設の管理運営には問題無いといえる。 						

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み

評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか

管理状況評価指標	指標名	計画値	実績値
	日常点検の実施	日常点検表により毎日実施	日常点検表により毎日実施
	事故発生件数	0件	0件
	消防訓練実施回数	消防訓練を年2回実施	消防訓練を年2回実施
	個人情報の適正管理	個人情報保護勉強会を年2回実施	個人情報保護勉強会を年2回実施

評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16

指定管理者コメント

- ・ 日常の安全点検や定期点検を実施し、不具合があったらすぐに館長に報告するなど、リスクシナリオマニュアルも随時更新し職員全員に周知徹底しています。そして所管課へ報連相を徹底するなどしてその後どうしていくかの指示を仰ぎました。
- ・ 緊急連絡網に変更があった場合すぐに職員全員へ周知し、危機管理体制を整えました。
- ・ 栃木消防署へ訓練実施の届出を提出した後、はばたき教室の先生および生徒と共に消防訓練を2回実施しました。
- ・ 個人情報の保護の方針、マニュアルも勉強会を通じ職員全員に徹底させ個人情報漏洩を防ぎました。また、青少年ホーム利用許可証交付申請書や講座申込書等の書類は、鍵のかかるロッカーで適切に保管しています。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内のこまめな消毒と来館者の体温測定や手指の消毒のお願いを徹底し感染防止を図りました。

施設所管課コメント

- ・ 日常点検シートを作成し、それに基づき毎日点検を行うことで、事故発生数0件を達成した。
- ・ 危機管理マニュアルや緊急時の連絡網関係機関連絡先一覧を作成し、緊急時に対応できる体制が整っている。
- ・ 消防訓練は計画通り年2回実施し、職員の訓練時の対応も消防から評価されており、緊急時に対応できるよう努めている。
- ・ 個人情報はマニュアルに基づいた管理を行い、また個人情報保護に関する勉強会を年2回開催することで職員に徹底させ、個人情報漏洩は0件を達成している。

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保と サービス向上の取組み	25	20	20	
(2) 施設の効用を最大限に 発揮する取組み	20	16	12	
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15	
(4) 施設の管理を安定して 行うための取組み	20	16	12	
(5) 施設の安全対策、 危機管理体制の取組み	20	20	16	
評価点合計	100	87	75	
総合評価		A (優)	B (良)	

第3次評価 (選定委員会評価)	
選定委員会コメント	

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	環境整備株式会社
-------------	----------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和4年2月期	令和3年2月期	令和2年2月期
資産総額	7,688,930,992	7,213,902,645	6,602,533,693
売上高	10,911,808,571	10,234,227,142	9,965,783,333
経常利益	995,218,640	993,355,399	887,981,389
当期利益	665,999,296	954,005,837	574,150,038
経常収支比率	110.0%	110.7%	109.8%

決算年次	令和4年2月期	令和3年2月期	令和2年2月期
経常費用	9,935,527,478	9,258,320,691	9,102,713,142
経常収益	10,930,746,118	10,251,676,090	9,990,694,531
経常収支比率	110.0%	110.7%	109.8%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても、令和元年度109.8%、令和2年度110.7%、令和3年度110.0%と安定しており、健全な財政状況となっております。

共同事業体構成団体名称	いすゞビルメンテナンス株式会社
-------------	-----------------

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	令和3年3月期	令和2年3月期	平成31年3月期
資産総額	2,916,834,000	2,597,059,000	2,200,210,000
売上高	5,872,048,000	5,623,123,000	4,308,883,000
経常利益	398,625,000	355,558,000	243,227,000
当期利益	249,101,000	250,474,000	159,788,800
経常収支比率	107.3%	106.7%	106.0%

決算年次	令和3年3月期	令和2年3月期	平成31年3月期
経常費用	5,485,514,000	5,309,334,000	4,074,695,000
経常収益	5,884,140,000	5,664,893,000	4,317,923,000
経常収支比率	107.3%	106.7%	106.0%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント

・売上げも年を経るごとに伸張しており、経常収支比率についても、平成30年度106.0%、令和元年度106.7%、令和2年度107.3%と安定しており、健全な財政状況となっております。